



「明るく・強く・美しく」  
あんろえめ  
(校長室より)

群馬県立西邑楽高等学校

平成30年 10月

ころんでも泣かぬ約束運動会 中井 陽子

○10月2日(火)～5日(金)3泊4日 2年生沖縄修学旅行 報告

〈当初の予定〉台風25号は3日目の夜から4日目の明方にかけて本島を直撃した  
**1日目**：学校→羽田空港→那覇空港→首里城見学→国際通り散策→ホテル  
**2日目**：ホテル→ひめゆり資料館→平和祈念堂→入壕体験→クラス別見学→ホテル  
**3日目**：ホテル→クラス別見学(文化体験・マリン体験、美ら海水族館)→ホテル  
**4日目**：ホテル→クラス別見学(海中道路、美術館)→那覇空港→羽田空港→学校  
 那覇空港からモノレール(ゆいレール)で首里駅まで進み、守礼門の前でクラスごとに記念写真を撮る。宮殿前で班別に分かれ、見学後は国際通りを散策した▼2日目は平和学習。ひめゆり資料館を見学した後、平和祈念堂へ。講師の古謝厚雄さんから幼い頃の沖縄戦体験談を聞く。その後、バスで移動し、クラスごとに入壕体験。この頃から台風25号の影響で俄かに風が強くなる。アメリカンビレッジよりもイオンの方がホテルに近いのでありがたい▼3日目は台風25号がそこまで来ており、マリン体験が中止となった。午前中は傘がさせたので、クラスごとに文化体験、美ら海水族館に分かれた。昼過ぎ風雨はさらに強まり、午後2時にはバスやモノレールが止まった。観光施設も相次いで閉館となった。午後に美ら海水族館を楽しみにしていたクラスは残念であった。ホテルに戻り荷物を整理し、夕食をとると、夜もすがら台風が通過するのを待つしかなかった▼4日目最終日の朝、台風本体が通過した後も風雨は衰えず、午前10時になってやっとバスやモノレールが動き出した。とりあえず那覇空港で飛行機が飛ぶのを待つことになった。結局、予定の約2時間遅れで飛び発つことができ、その日のうちに無事帰ることができた▼今回の修学旅行では、沖縄の台風も体験した。生徒には事前の団長あいさつの中で、「沖縄の海はきれいだぞ」と強調しておいたので、その色を見ることができず、本当に残念であった▼それでも事後の生徒のアンケート結果では、皆ほぼ満足しているようで(「総合」で「大変よい/よい」の合計が約84%)、ほっとしている。(団長メモより)

○10月3日(水) 1年生は、職業研究見学会(進路学習)

この日、1年生は貸切バスでクラスごとに研修に出かけました。今年はJFEスチール千葉工場、KKハッシャダイ、サイバースタジオ、新国立劇場、日本科学未来館、筑波宇宙センター、アーツ千代田等を訪ねました。

○10月11日(木) 大泉東小学校2年生「町探検隊」11名来校!

今年も大泉東小学校から本校に探検隊がやって来ました。早速、隊員から礼状が届きましたので紹介します。「町たんけんたいでは、いろいろなものを見せてくれてありがとうございました。ろう下にかざってあった絵を見たり、大きな体育館を見て、すごいなあと思いました。／西おうら高校のことがよくわかってよかったです。ありがとうございました。」

○10月18日(木) 「大泉町高校生ユネスコ意見発表会」に参加

第24回ユネスコ意見発表会が大泉南中学校体育館で行われました。本校と大泉高校から3名ずつ選ばれた代表の意見を中学生が聴き、今後の参考にするのがねらいです。本校からは、1年の山片君が「返事について」、2年の蓮江君が「異文化理解について」、3年の新井さんが「野球部マネージャーとして」という題で発表しました。3名とも論旨が明確で、しっかりと練られた発表でした。また、発表会の後、本校吹奏楽部がゲストとして登場。軽快に曲を演奏し、その曲にあわせて中学生と一緒に「YMCA」を踊るなど、大いに盛り上げてくれました。

○10月19日(金) 県高校PTA連合会東毛地区指導者研究集会

桐生市市民文化会館小ホールで行われた研究集会に、大竹会長をはじめ、役員、事務局、校長の計6名で参加しました。東毛地区の代表校が①生徒指導について、②進路指導について、③高校教育の振興とPTA、④家庭教育とPTAのあり方、の4分野について発表しました。記念講演は東京女子医科大学の林和彦先生が「がん教育」について話されました。

○10月20日(土) 西邑楽高校「PTA親睦球技大会」開催される

本校第一体育館で恒例のPTA親睦球技大会(ソフトバレーボール)が開催され、優勝を目指し9チームが熱い戦いを繰り広げました。結果は右表のとおりです。スポーツの秋を満喫し、心地よく汗を拭い、怪我もなく無事終了しました。

優勝	バレー部 1年保護者
準優勝	PTA・大泉北支部
第3位	PTA・大泉南支部

○10月20日(土) 県総文祭 総合開会式 / 11月20日まで開催

今年も高校生の文化の祭典が始まりました。テーマは「響け、僕らの鼓動」。本校からも多くの文化部が参加しています。開会式の挨拶の中で笠原教育長が「群馬の高校生おそろべし。群馬の高校生ここにあり!」と述べていましたが、同感です。高校生が学校の枠を超えて集い、協力し合い、支え合っている日を迎えました。音楽センターに、高校生の熱い思いが鼓動となって響きわたりました。また、高崎シティーギャラリーでは各部門の展示会が行われており、本校美術部・写真部・書道同好会の生徒の作品も並んでいました。入賞した生徒の皆さん、おめでとう。